

I 世界の人々が住みたくなる共生都市さっぽろ

参考資料

| 施策の目標(プラン) | 基本的な施策の内容(プラン) | 総合点検・評価 | 社会経済状況の変化・札幌の現状を踏まえた今後の課題 | 関係部局 |
|----------------------|--|---|---|--|
| A 異文化理解と国際感覚の醸成 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域における異文化理解の促進 ・国際理解教育の推進 ・国際平和・人権意識を高める啓発事業の推進 ・外国語習得機会の充実 ・コミュニケーションを円滑にするノウハウの普及啓発 | <ul style="list-style-type: none"> ・異文化理解や国際感覚の醸成については、交流事業などを中心に促進してきた。 ・国際理解教育については、ALTを増員し、学校に配置することでコミュニケーション能力をはじめとする国際感覚の醸成を行っている。 ・外国人の人権に対する理解や啓発、より地域に根差した異文化理解の機会は充分ではない。 | <p>グローバル化時代においては、国際的に活躍できる人材育成と、地域における外国人の受入れ体制整備の両方を推進していくことが必要であり、今後さらに効果的に異文化理解と国際感覚の醸成を行う取組みが求められる。</p> | <p>市民まちづくり局地域振興部 子ども未来局子ども育成部 観光文化局スポーツ部 教育委員会生涯学習部 教育委員会教育研修担当部 (札幌国際プラザ)</p> |
| B 外国人も暮らしやすい環境づくりの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・情報提供窓口の拡充と機能の強化 ・多言語による情報提供の推進 ・利用しやすい相談窓口づくりの推進 ・専門的な相談への対応機能の強化 ・平等な社会サービスの提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・多言語による情報提供は、ホームページや冊子などの媒体で充実させてきた。 ・外国人向けに生活情報などの情報提供に着手しているが、行政サービスについては、情報提供や広報、相談窓口の整備については、充分ではない。 | <p>地域において外国人の受入れ体制を整備し、平等にサービスを提供することは、外国人の人権に配慮するのみならず、外国人が地域の構成員として活動することにつながる。他都市においてはより充実した取組みが行われており、積極的に進めていくことが必要である。</p> | <p>危機管理対策室 市長政策室広報部 観光文化局観光コンベンション部 交通局高速電車部 教育委員会学校教育部 教育委員会教育研修担当部 (札幌国際プラザ)</p> |
| C 豊かな共生交流空間の創造 | <ul style="list-style-type: none"> ・外国人市民の地域理解の促進 ・地域における交流の充実 ・外国人市民の意見の市政への反映 ・ボランティア活動の機会の拡充 ・ボランティアの能力向上 | <ul style="list-style-type: none"> ・国際プラザでは外国語ボランティア登録制度、ホームステイ・ホームビジット制度をはじめとして広く国際交流を進めてきた。 ・国際交流施設を利用した交流事業、また、外国籍市民の日本文化理解や地域理解について機会を提供してきた。 ・地域での顔の見える交流や外国籍市民の意見集約の機会が充分ではない。 | <p>外国籍市民が地域コミュニティに溶け込むのみならず、日本人市民が異文化理解や多文化共生について認識を深めるきっかけとして、地域での顔の見える交流が重要である。様々な場面でのボランティア等の参加を得ながら、より頻繁に地域での交流が行われるような仕組みづくりが必要。</p> | <p>市民まちづくり局地域振興部 (札幌国際プラザ)</p> |

Ⅱ 世界の発展に貢献する協働都市さっぽろ

| 施策の目標(プラン) | 基本的な施策の内容(プラン) | 総合点検・評価 | 社会経済状況の変化・札幌の現状を踏まえた今後の課題 | 関係部局 |
|---------------------|--|--|--|---|
| D 協働による国際交流・協力の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ型の国際交流・協力の推進 ・国内外の交流ネットワークの構築 ・東アジアとの国際交流・協力の推進 ・市民主体の国際交流・協力活動への支援 ・市民の国際交流・協力活動への参加拡大 | <ul style="list-style-type: none"> ・姉妹都市交流、冬の都市市長会や他の都市間交流を通じたネットワークの構築を行ってきた。 ・東アジアにおいては中国・北京に札幌経済交流室を設置し、中国における情報収集や発信を行っているほか、中国・韓国ともに姉妹・友好都市交流、職員派遣など密接な交流を通じた信頼関係を構築している。 ・JICA札幌国際センターと協力して国際協力の推進を行ってきた。 ・市民参加の機会や周知、理解を求めることが必要。 | <p>世界においても、日本においてもますます重要性が増しているアジアを中心に、これまで蓄積してきた信頼関係をベースに、国際交流・国際協力を通じたより戦略的なネットワークづくりが必要である。また、国内における各主体とも連携したネットワークを構築するとともに、当該ネットワークの目的の明確化が必要である。</p> | <p>経済局産業振興部 保健福祉局衛生研究所 環境局環境事業部 観光文化局観光コンベンション部 建設局総務部 水道局総務部 教育委員会学校教育部 教育委員会教育研修担当部 (札幌国際プラザ)</p> |
| E 都市ネットワークの積極的な活用 | <ul style="list-style-type: none"> ・まちづくりに生かす姉妹・友好都市交流の推進 ・広がりのある姉妹・友好都市交流の推進 ・北方都市市長会組織の活性化 ・既存事業の活性化 ・新規事業の創造 | <ul style="list-style-type: none"> ・姉妹・友好都市交流においては、広く市民が参加できるイベントなどを実施している。 ・都市間の情報交換・共有によって新たな行政サービスの改善が行われている。 ・冬の都市市長会では会員都市同士の情報交換により行政課題の解決を行ってきた。 | <p>財政状況がますます厳しくなる中で、必要な交流の内容を精査し、目的に即した交流と市民、市政への還元、成果を明らかにする必要がある。</p> | <p>子ども未来局子ども育成部 観光文化局観光コンベンション部 観光文化局スポーツ部 (札幌国際プラザ)</p> |
| F 札幌の特長を生かした国際協力の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・札幌の特長を生かした研修プログラムの創出・推進 ・留学生支援施策の推進 ・人的ネットワークの構築 ・国際社会との協調と連携の促進 ・地球規模の都市問題に対する取り組みの推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・JICA札幌国際センターと協力して寒冷地技術など札幌のノウハウを生かした研修員受入れを継続して行ってきた。 ・友好都市瀋陽市と各部局で技術交流を実施している。 ・冬の都市市長会やCLEIへの参加により環境問題に対する情報交換・提供を進め、国際社会に貢献してきた。 ・留学生支援については、生活支援の観点から施策を実施してきた。 | <p>人員削減など研修員の受入れ体制が厳しくなっている現状では、札幌の特長を生かし、プレゼンスを高めるためターゲット地域や内容の精査を行い効果的な国際協力を模索する必要がある。また、留学生支援施策については、人材育成や札幌の魅力発信など様々な要因を考慮して積極的に施策を展開することが必要である。</p> | <p>保健福祉局衛生研究所 環境局環境事業部 環境局環境都市推進部 観光文化局観光コンベンション部 建設局総務部 水道局総務部 教育委員会学校教育部 教育委員会教育研修担当部</p> |

Ⅲ 世界が集う魅力と活力ある創造都市さっぽろ

| 施策の目標(プラン) | 基本的な施策の内容(プラン) | 総合点検・評価 | 社会経済状況の変化・札幌の現状を踏まえた今後の課題 | 関係部局 |
|----------------------|--|--|--|--|
| G 札幌の国際化を牽引する経済交流の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・地元企業の国際化の支援 ・企業の国際化を担う人材の育成・確保 ・国際ビジネスへのサポート機能の充実 ・国際的なビジネスプロジェクトの推進 ・アジア経済圏との経済交流の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・香港をはじめとするアジア主要都市においてビジネスマッチング事業を継続して実施している。 ・中国・北京に設置した札幌経済交流室ではビジネス支援のための情報収集・提供を行っている。 | <p>対象国によっては行政による経済交流を契機として民間のビジネスが広がっていくことが考えられる。また、市内企業の国際化の支援策の充実を図るとともに、留学生の就職支援や高度人材の活用を行い、国際社会で活躍するグローバル人材の育成を図る必要がある。</p> | <p>経済局産業振興部</p> |
| H 世界の人々が出会う国際集客交流の推進 | <ul style="list-style-type: none"> ・札幌の魅力・優位性のアピール強化 ・国際観光・コンベンションの誘致促進 ・コンベンション誘致機能の強化 ・国際コンベンションの創出 ・多言語による案内体制の充実 ・ボランティア等の市民参加の促進 ・国際コンベンションへの市民意識の醸成 | <ul style="list-style-type: none"> ・積極的な海外に向けた観光PRにより、アジアを中心とする外国人観光客の入込数は着実に増加している。 ・「札幌MICE総合戦略」に基づき、札幌MICEの「質的向上」「量的増加」「市場規模の拡大」に向けた取り組みを行っている。 ・「北海道さっぽろ観光案内所」において、外国人観光客にとってのワンストップセンターとして、多言語による観光案内を実施している。 ・多言語（英語・簡体字・繁体字・韓国語）化された観光マップを外国人観光客に広く配布するとともに、本市のHPにおいても公開している。 | <p>多くの国や地域から観光客を呼び込むためには、対象国・地域毎に海外旅行へのニーズを把握しながら、そのニーズと対象層に応じてPRの内容や手法を選択し効果的な誘致活動を行うことが重要である。また、官民連携によるMICEの推進のため「MICE」についての市民理解を促進する必要がある。</p> | <p>観光文化局観光コンベンション部 観光文化局文化部 観光文化局スポーツ部 (札幌国際プラザ)</p> |
| I 世界都市としての文化と環境づくり | <ul style="list-style-type: none"> ・世界の芸術文化を楽しむ機会の拡充 ・都市文化を創造する国際活動の推進 ・世界に誇れる安心で快適な都市環境の整備 ・公共サインの統一表示・多言語の推進 ・世界都市にふさわしい都市空間の形成 ・国際化を推進する交通基盤の整備 | <ul style="list-style-type: none"> ・芸術・文化・スポーツなど都市文化に関わる国際イベントは増加しており、国際的な人材育成や市民参加の機会が創出されている。 ・市内における公共サインは順次多言語化されており、外国人にとっての移動性が向上している。 | <p>国際イベントについてはより市民の理解を得、国際化に寄与する内容となるようにするとともに、ICT技術が急速に発達している現在、海外に向けた札幌のPRを積極的に実施し、プレゼンスを高めていくことが求められている。また、海外との密接な関係を築くために不可欠である空港や港湾の国際化について、関係各所と連携を行い、継続した取り組みを進めて行く必要がある。</p> | <p>市長政策室広報部 市民まちづくり局都心まちづくり推進室 経済局産業振興部 観光文化局文化部 観光文化局スポーツ部 交通局高速電車部 (札幌国際プラザ)</p> |